

全鉄連流通動態調査結果表平成25年8月分

(25.9.30)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		7月実績	前月比%	8月実績	前月比%	8月実績	前月比%	8月実績	前月比%	
異形棒鋼	東京	9,476	78.2	62,685	94.6	61,190	88.8	10,971	115.8	
	大阪	6,768	107.7	26,970	95.4	26,948	96.9	6,790	100.3	
	愛知	7,928	111.2	3,044	80.6	3,126	105.0	7,846	99.0	
	計	24,172	94.7	92,699	94.3	91,264	91.6	25,607	105.9	
形 鋼	山形鋼	東京	22,912	92.0	8,288	91.6	10,150	91.9	21,050	91.9
		大阪	16,708	102.3	12,638	100.6	10,613	87.0	18,733	112.1
		愛知	11,196	92.6	6,810	121.0	5,927	90.9	12,079	107.9
		計	50,816	95.3	27,736	101.8	26,690	89.7	51,862	102.1
	溝形鋼	東京	17,908	104.9	6,694	73.5	6,650	80.4	17,952	100.2
		大阪	11,396	90.1	7,587	130.3	6,408	90.5	12,575	110.3
		愛知	7,460	104.5	4,209	83.3	4,204	88.8	7,465	100.1
		計	36,764	99.7	18,490	92.5	17,262	85.9	37,992	103.3
	H形鋼	東京	22,342	95.1	15,916	96.8	16,805	95.6	21,453	96.0
		大阪	35,248	88.2	27,447	95.2	29,813	88.8	32,882	93.3
		愛知	23,124	95.8	9,719	80.8	11,141	85.4	21,702	93.9
		計	80,714	92.1	53,082	92.6	57,759	90.0	76,037	94.2
合 計		168,294	94.7	99,308	95.0	101,711	89.2	165,891	98.6	
コ ラ ム	東京	8,741	95.2	3,542	113.8	3,156	88.8	9,127	104.4	
	大阪	8,794	97.1	4,915	123.5	5,193	122.5	8,516	96.8	
	愛知	2,774	100.1	3,193	153.0	3,288	157.8	2,679	96.6	
	計	20,309	96.7	11,650	126.9	11,637	117.8	20,322	100.1	
軽量C形鋼	東京	3,037	82.3	2,540	127.7	2,512	95.0	3,065	100.9	
	大阪	3,528	96.5	2,210	101.9	2,172	94.6	3,566	101.1	
	愛知	2,102	91.5	1,124	109.9	1,073	88.0	2,153	102.4	
	計	8,667	89.9	5,874	113.4	5,757	93.5	8,784	101.3	
総 計		221,442	94.6	209,531	96.5	210,369	91.6	220,604	99.6	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 34、大阪 22、愛知 15、合計 71社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のみ配布しています。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しを提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。